

# << テーブルオフィシャル'sマニュアル >>

2019. 4. 修正版

※ゲームの開始と終了時に立ち上がってあいさつする必要はありません。

## ●アシスタントスコアラ―

### 【個人ファウルをコールするアシスタントスコアラ―】(スコアラ―の隣に座る人)

1. スコアラ―に協力し、ファウルがおこるたびに、そのファウルが選手の何回目のファウルかをしめします。
2. 次にチームファウルの数をしめします。
3. メンバー登録の時には、立ち上がり、大きな声で番号をスコアラ―に伝えます。

#### 4. 注意点

①個人ファウルとチームファウルは、審判がプレーヤーにボールを手渡す前にしめします。

②4つめのファウルがあった時は、回数を4にし、そのあとボールがライブになってから、赤い筒(ツツ)をかぶせます。(スローインをするプレーヤーにボールがあたえられたとき)

③スコアラ―に代わって矢印をあつかうことができます。

★4ファウルをコールする前に、ゲームが再開されたときは、次に審判が笛を吹いてゲームを止めるまで、コールをしてはいけません。

★4ファウルのコールをする前にゲームが再開されたときも、回数を4にし、赤い筒をかぶせます。

#### 5. その他

●スコアラ―に協力し、得点をしたプレーヤーの番号、ファウルをしたプレーヤーの番号をよく見て教えてあげます。

●ベンチからの「タイムアウト」「交代」などの請求(せいきゅう)があることに気をつけておいて、請求があったらすみやかにスコアラ―に知らせます。

### 【個人ファウルをコールしないアシスタントスコアラ―】(24秒計の隣に座る人)

1. スコアラ―に協力し、ファウルがおこるたびに、そのファウルが選手の何回目のファウルかをしめします
2. メンバー登録の時には、立ち上がり、大きな声で番号をスコアラ―に伝えます。
3. その他

●チームファウルの回数を常に確認しておき、4ファウルになったら、すみやかにスコアラ―に伝えます。

●24秒タイマーに協力し、24秒のリセットと24秒の継続を確認します。

●24秒タイマーがまちがって24秒計をリセットしてしまったときのために、24秒計が何秒残っているか見てあげます。

●リバウンドのボールをコントロールしたチームがどちらかを見て、24秒か14秒かをショットクロックオペレーターと一緒に確認しましょう。(「24秒」「14秒」と声をかける)

●ベンチからの「タイムアウト」「交代」などの請求(せいきゅう)があることに気をつけておいて、請求があったらすみやかにスコアラ―に知らせます。